

伊保庄園施設拠点 令和6年度事業計画

その人らしさを大切に ～ みんなの笑顔のために ～

－ 第四次中期経営計画における基本目標の実現に向けて －

◆利用者の立場に立った「選ばれる施設づくり」

科学的介護情報システム（LIFE）を活用し、利用者・家族の意向に沿った、安全で質の高いサービスの提供に取り組みます。ホームページや広報誌等を通して、利用者・家族・関係機関等にPR・情報発信することで、信頼され選ばれる施設づくりを目指します。

◆地域から信頼される「地域とともに歩む施設づくり」

高齢者が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けるために、関係機関や近隣の施設と連携し地域貢献に取り組みます。「ともに歩む」視点を大切に、施設の特性・専門性を活かし、地域での行事やイベントに積極的に参加することで、機能を発揮するよう努めます。

◆自立的経営を目指す「経営の基盤づくり」

新規入所申込者の確保・空床期間の短縮・稼働率の維持・向上を目指し、安定した経営に向けて取り組みます。

選ばれる施設づくり

「第四次中期経営計画（R6～R10）における重点的取組」の推進

| | |
|--------------------|---------------------------|
| 中期経営計画で 目指すべき方向 | 医療的ケアを充実し、質の高いサービスを提供します。 |
| 取組事項① | 医療的ケア体制の確保・充実 |
| 目標項目 | 認定特定行為業務従事者研修の計画受講 |
| 今年度の目標 | 1人/年 |
| 取組事項② | フォローアップ研修等の実施 |
| 目標項目 | 内部研修の充実 |
| 今年度の目標 | 2回/年 |

＜サービスの質の向上＞

■医療的ケアの提供体制の確保・充実 重点的取組：再掲

| | |
|--------|--------------------|
| 具体的取組 | 認定特定行為業務従事者研修修了者の増 |
| 今年度の目標 | 1人/年 |

■利用者の意思決定の尊重

| | |
|--------|--|
| 具体的取組 | 意思決定支援会議の開催 |
| 今年度の目標 | 利用者の立場に立ち、意思や意向を尊重することを基本とするサービスの提供 会議の開催（2回/年） |

| | |
|--------|----------------------------------|
| 具体的取組 | 意思決定支援ガイドラインに沿った対応 |
| 今年度の目標 | 国のガイドラインに沿った、意思決定支援体制の整備及び職員への周知 |

■高い専門性を確保したサービスの提供

| | |
|--------|---------------|
| 具体的取組 | 認知症介護実践者研修の受講 |
| 今年度の目標 | 1人/年 |

| | |
|--------|---------------|
| 具体的取組 | 認知症介護実践リーダー研修 |
| 今年度の目標 | 1人/年 |

| | |
|--------|-----------------|
| 具体的取組 | 認知症介護指導者養成研修の受講 |
| 今年度の目標 | 今年度は受講予定なし |

■虐待の防止

| | |
|--------|---|
| 具体的取組 | 職員への虐待防止セルフチェックの実施 |
| 今年度の目標 | 虐待防止マニュアルの見直し・職員への周知 虐待防止セルフチェックの実施（1回/年）虐待防止研修の開催（2回/年） |

■感染症予防の徹底

| | |
|--------|---------------------------------|
| 具体的取組 | スタンダードプリコーションの徹底 |
| 今年度の目標 | 感染症委員会を中心に棟会議・職員会議等にて、周知・徹底及び実践 |

| | |
|--------|--|
| 具体的取組 | BCP及び対応マニュアルに基づく体制等の整備 |
| 今年度の目標 | 必要に応じて、マニュアルの見直し及び改正 BCP研修の開催（1回/年） |

■事故の未然防止

| | |
|--------|--|
| 具体的取組 | リスクマネジメント委員会の実施 |
| 今年度の目標 | 安全かつ適切で質の高いケアを提供する体制の整備 委員会の開催（1回/月） リスクマネジメント研修の開催（2回/年） |

<運営に係る透明性の確保>

■情報の公表

| | |
|--------|--|
| 具体的取組 | ホームページ等を活用した積極的な情報の発信 |
| 今年度の目標 | 適宜、ホームページの更新を行い、情報を提供 広報誌を年3回発行し、利用者家族や関係機関・事業所に園の様子について情報を発信 |

■施設サービスへの理解促進

| | |
|--------|---|
| 具体的取組 | 感染症等のリスクを考慮した面会の実施 |
| 今年度の目標 | 感染症予防対策を継続し、施設内での面会が実施できるよう、新たにマニュアルを策定し、実施 |
| 具体的取組 | 家族会等による交流機会の確保 |
| 今年度の目標 | 感染症予防対策を継続し、家族総会を開催 |

<科学的介護の推進> ※施設独自設定項目

■利用者サービスにおける多職種の共有・連携

| | |
|--------|---|
| 具体的取組 | 科学的介護情報システム（LIFE）の導入・活用 |
| 今年度の目標 | 科学的介護情報システム（LIFE）の導入・活用による自立支援介護の取組みを実施 |

地域とともに歩む施設づくり

<地域社会への貢献>

■公益的な取組の実施

| | |
|--|--|
| 今年度の取組 | |
| 地域安心ネットワークの強化 （「ひとり歩き高齢者搜索模擬訓練」の開催・対象地域：伊保庄、阿月地区） | |

■セーフティネット機能の発揮

| | |
|--------|--|
| 具体的取組 | 関係機関との連携強化 |
| 今年度の目標 | 行政及び関係機関との連携を図り、要請等があれば、地域福祉のセーフティネットの機能を発揮し取組みを実施 |
| 具体的取組 | 受入れ体制及びマニュアル等の整備 |
| 今年度の目標 | セーフティネットの受け入れ体制の構築及びマニュアル等の整備 |

■福祉人財の活用

| | |
|--------|----------------------------------|
| 具体的取組 | 福祉人財を活用した地域活動への参画 |
| 今年度の目標 | 施設の特性・専門職を活かし、ニーズに沿った活動に参加し地域に貢献 |

<交流機会の確保>

■地域への施設機能の積極的な開放

| | |
|--------|----------------------|
| 具体的取組 | 地域への施設の開放 |
| 今年度の目標 | 施設行事等への受入れ、施設・設備等の開放 |

| | |
|--------|---|
| 具体的取組 | ボランティア団体等の受入れ |
| 今年度の目標 | 感染症予防対策を継続し、各種ボランティアグループ等の発表の場として受入れを実施 |

| | |
|--------|-----------------|
| 具体的取組 | 地域活動への積極参加 |
| 今年度の目標 | 地域での行事やイベントへの参加 |

<危機管理> ※施設独自設定項目

■災害（火災、自然災害）等に係る対策の充実

| | |
|--------|--|
| 具体的取組 | 消防計画及び防災マニュアルの見直し、体制整備や訓練等の実施 |
| 今年度の目標 | 総合防災訓練・津波想定避難訓練・不審者対応訓練（各1回/年） BCP研修の開催（1回/年） |

経営の基盤づくり

<稼働率等の目標>

| 事業区分 | 今年度の目標数値 | 備考 |
|----------|----------|-----|
| 介護老人福祉施設 | 95% | 稼働率 |
| 短期入所生活介護 | 40% | |

<収益の確保・支出の削減> ※施設独自設定項目

■目標稼働率の向上・維持

| | |
|--------|-------------------|
| 具体的取組 | 新規入所申込者の確保・稼働率の向上 |
| 今年度の目標 | 入所待機者の確保（50人） |